

津市立南立誠小学校

津市立南立誠小学校では、平成26年10月24日(金)、3年生85人とその保護者76人が森林環境教育に取り組みました。

子どもたちとその保護者はクラス別に分かれて、講師のNPO法人もりずむの方々の指導のもと、丸太切りや切った丸太を使ったコースター作り、マイ箸作り、滑車の体験、木の積み木や木製のカホン、シロホンといった楽器との触れ合い等、様々な活動を行いました。また、三重県環境学習情報センターの木村京子さんの指導のもと、箱の中の木の実等が何種類あるかを触って当てるネイチャーゲームを体験しました。その後、学年全体が集合して、NPO法人もりずむの三浦妃己郎さんから、「木製品は長く使える」「地域材を使うと地域の森を元気にできる」というお話を伺いました。

この活動を通して、子どもたちが木の特性を知るとともに、木製品への愛着や地域材を使うことに対する正しい理解を育む良い機会となりました。



丸太切り



コースター作り



マイ箸作り



滑車の体験



ネイチャーゲーム

時間	1時間30分
場所	体育館
対象者・人数	3年生85人・保護者76人 体験は3クラスに分かれて実施
講師	・NPO法人もりずむ ・三重県環境学習情報センター 木村京子さん
内容	丸太切り、コースター作り、マイ箸作り、 ネイチャーゲーム等と森の話
備考	「みえ森と緑の県民税」を活用した 森林環境教育出前授業